

商学コース

専攻分野：経営学

企業社会論演習

藤原 七重 教授



本演習の目的は、企業と社会との関わりを多面的な視点から考察することにある。CSRやSDGsを巡る企業活動は一般的になりつつあるが、本演習では、その背景としてどのような制度の変化が存在するのか、なぜこのような活動が正当性を獲得するに至ったのかを経営学や社会学の理論的フレームワークをもとに探求していく。それゆえ、演習においては、ビジネス倫理や社会規範、企業と社会に関する文献にとどまらず、制度論に関わる文献なども幅広く輪読する。

演習への参加を希望する学生については、①指導教員の研究領域と自分自身の研究テーマとの関わりがあること、②学部レベルの経営学全般の知識を身につけていること、③和文献だけでなく英語文献を読みこなせること④指導教員頼みではなく、関連分野の文献を自分から渉猟するなどして主体的に研究に取り組むことの4点を求める。なお、統計学を利用した実証分析を視野に入れた研究を希望している学生は他の演習を選択することを勧める。